

## 農林水産業費 32億5,125万円

### ■離島漁業再生支援事業 1億4,761万円

国の要領等に基づき、それぞれの漁業集落が行う地域漁業の維持、再生活動に対して補助を行いました。また、漁業への就業希望者に対する相談窓口を開設し、各種サポートおよびPR活動を行いました。

### ■販売網構築事業 3,242万円

佐渡産品の販路拡大のためのプロモーション企画や商談会への参加および営業活動を推進しました。

また、朱鷺と暮らす郷米の取扱米穀店を対象に、販売促進キャンペーンの実施や重点地区の関西での米PR、ルレクチェゼリーの開発・販売、米の海外ルート構築などの販路維持および新規開拓を行い取引につなげました。

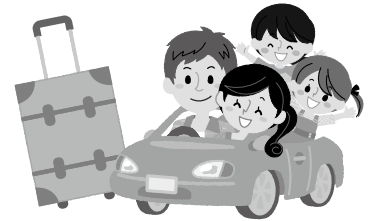
地産地消事業では、前計画の検証に基づいて、第3次地産地消推進計画を策定しました。



## 商工費 13億9,958万円

### ■観光地域づくり推進事業 8,645万円

観光地域づくり法人の体制整備や外部人材の登用、地域や多様な関係者との商品開発（エンジョイプラン・サドベンチャー）に取り組むとともに、セミナーやシンポジウム、研修会の開催を支援し、効果的な観光戦略の策定に向け各種観光データの調査・分析を行いました。

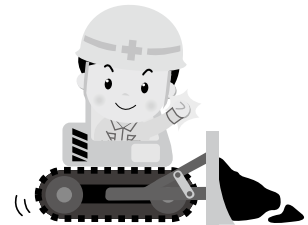


## 土木費 40億1,069万円

### ■安全・安心まちづくり事業 1億9,138万円

道路および河川等の修繕など、主に各集落（地域）からの身近で比較的小規模な要望に対し、広域的なバランスに配慮しつつ早期の工事発注で、市民の生活環境改善および継続的な雇用の確保を図りました。

高齢化で実施が難しくなった市道等の維持管理作業を、地元建設業者に請け負わせることで、受注機会も確保しながら業者の更なる地域貢献を促し、高齢化地域の生活環境の維持を図りました。



## 消防費 20億2,256万円

### ■救急救命対策事業 468万円

救急需要の増加・多様化、救急医療の高度化等に対応するため、救急救命士を育成するとともに、救急救命士が行う応急処置の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図りました。



## 教育費 34億8,808万円

### ■奨学金貸与事業 1億9,250万円

教育の機会均等を図り、本市の発展に資する有能な人材を育成するとともに、将来にわたる定住を促すため、奨学金の貸与を行いました。

